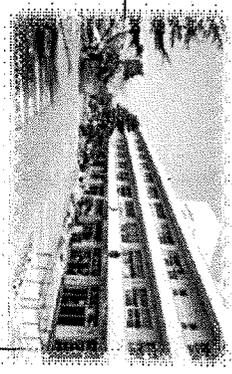




教育目標

たくましく伸びる子ども

今年度の重点事項



考えを深め合う子

<学力向上・授業改革>

よさを認め合う子

<自律性・社会性の育成>

違いを認め合う子

<個性の尊重・他者理解>

知育

プロジェクト

徳育

プロジェクト

特別支援教育

プロジェクト

教育活動・運営活動

- 主体的・対話的で深い学びのある授業を通して資質・能力を育成します。
- 単元デザイン(単元計画)をつくり、授業を構想します。
- タブレットを効果的に活用した授業に取り組みます。

- あいさつの意味を考え、互いに気持ちのよいあいさつに努めます。
- 定期的な学級カンケートの活用によって、学級の課題を的確にとらえ、自分たちの力で解決できるように支援します。
- 小林フテミニリー班を編制して、縦のつながりを大切にさせます。

- どの子ども平等に学べるように、基礎的環境整備を行います。
- 個の確実な成長のために教育相談を充実させ、合理的配慮を提供します。
- MIM(読む力を高めるための指導モデル)に継続して取り組みます。

支持的風土の醸成

組織的な生徒指導

考え、議論する道徳

生活改善の推進

社会に開かれた教育課程

子どもの育ちと働き方改革

- CS(コミュニティ・スクール)で地域とともに学校づくりを進めます。学校教育ビジョンを承認していただきます。
- ・ 学校運営について、協働的に参画していただきます。
- ・ 子どもの豊かな成長のために、アイデアをいただきます。
- ・ 「地域と学校パートナーシップ事業」を、継続的に推進していきます。
- ・ 地域住民・保護者参画型の教育活動を進めます。
- ・ 地域住民をゲストティーチャーとして招き、キャリア教育等を推進します。
- コミュニティ協議会、自治会長協議会、青少年育成協議会、公民館、社会福祉協議会、老人会等の、関係諸団体との相互連携を進めます。
- 「学校だより」、「地域教育コーナーだより」、「学校HP(ホームページ)」、「学校連絡メール」等によって情報を発信します。
- 地域住民・保護者の皆様からご協力いただき、児童の登下校の安全を確保します。
- 小中一貫、幼保こ小連携(スタタートカリキュラムの重視)に努めます。
- 教職員が生き生きと子どもたちと向き合うために、実態の把握に基づいた働き方改革を進めます。